

美原地区

車上狙い多発「対策を」

中央署など
防犯診断 地域住民に呼び掛け

函館中央署と美原町会、

函館市中央地区防犯協会は

7日、同署管内で相次ぐ車上狙いによる被害の発生を受け、美原地区で「防犯診断」を行った。同署員らが各家庭に「車内に荷物を置かないで」「施錠をして」

などと呼び掛けた。

同署管内では9月11～12日に7件、同26～27日に3件の車上狙いが起こったほか、美原地区では10月3日夜から4日未明にかけて4件発生、現金やバッグが盗まれた。同地区で被害に遭

った女性(77)は「まさか自分はやられるとは思っていませんでしたので驚いた」と話していた。

この日は同署員4人、同

町会から5人、同協会職員1人が美原2の住宅を回り、各家庭の住民とともに①ドアロックをかけているか②窓を開けたままにしていないか③荷物を置いたままにしていないかの項目をチェック。函館中央署の赤坂敦史生活安全課長は、「車内の目につくところにバッグを置かないように防犯カメラやセンサーライトの設置も有効」とアドバイスした。

(神部 造)



地域住民とともに、駐車車両の防犯診断を行う中央署員